

◎ラップ東京では、皆様のお役に立てるような様々な内容のコラムを発信しています。バックナンバーは www.raptokyo.co.jp から

「メール公害」

アマゾンからのメール、気になったのでクリックしたけど大丈夫？ こんなメールが届いているけど、本物でしょうか？ ここ最近、そんなご質問を受けることがよくあります。以前のラップニュースでも注意喚起させていただきましたが、迷惑メールが非常に多くなっています。私にも日々、会員登録もしていない会社や、持っていないカード会社からメールが入ります。そのようなメールだとすぐに迷惑メールと判断つくのですが、実際にその会社のサービスを利用してはいる会社からなら、つい開いてしまいそうになります。先ほどのお客様も実際に取引がある会社からのメールだったので、「一瞬「本物？」と思われたのだと思います。

怪しそうなメールは、メールヘッダーを確認します。(メールソフトにより表示方法が異なりますので「メールヘッダー 確認方法」などのキーワードで調べてみてください。)メールヘッダーには、送信側サーバからメールが届くまでの経路、サーバ情報などが書いてあります。ただ、送信側も巧妙になり、迷惑判定されにくくしているため、すり抜ける件数が増えているのが実状です。

まずはメール文面中にある URL はクリックしないこと。利用しているサイトなら、ブラウザの「お気に入り」からログインするようにしてください。そして、皆様もご存知だと思いますが、添付ファイルには特に注意してください。また、メール本文を開いただけでも感染するウイルスもあるようです。メールソフトの表示設定も

確認してみたほうが良いと思います。

さて、自社のホームページのお問合せフォームから様々な営業メールが届いていると思います。本来なら、パーミッションマーケティングが基本となっているべきで、メールを送るなら顧客の許可を得る必要があります。実際は、身に覚えのないアドレスからダイレクトメールが届きます。昔から「お客様」はリスト化され、営業に使われてきました。それが電話からメールになっただけ、ということですが、売り込みや自社のアピールは、ただの「メール公害」と思っています。

でも、その中に、有益で役立つ情報、または、ちょっと興味を惹くようなメールがあった、ということはないでしょうか。すぐに問合せをした、ということはありませんが、いままで気づかなかったことがあったり、調べるキッカケになったり、ということがありました。私はどうもこの営業方法はなじめないで、当社もしくはお客様に同じようなやり方を勧めることはありません。が、いろいろとアンテナを張っているつもりでも自分の情報収集が偏ってしまうこともあるのだと、改めて認識しました。もちろん、見覚えのないメールには細心の注意を払うことを忘れずに。

ご案内

簡単更新くん

それほど高機能ではなく、
更新したいページを簡単に
更新できる「簡単更新くん」

簡単らいんちゃん

つながりたいをサポートする
「簡単らいんちゃん」

【この件に関する問い合わせ】
ラップ東京株式会社 (担当：田島)
TEL: 042-349-3535

ラップニュース バックナンバーはホームページからご覧いただけます。

アンケートがありますのでよろしかったら、ご意見をお聞かせください。 <https://www.raptokyo.co.jp/>

